

みちひらきの大神

# 猿田彦神社

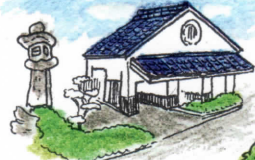


## 境内之図絵

主神：猿田彦大神 相殿：大田命

ものごとの最初に現れ、万事良い方向へ「おみちびき」になる大神です。建築 方除け 災難除け 開運 事業発展 五穀豊穡 大漁満足 など みちひらきの御神徳で知られています。天照大神神の御孫である瓊杵尊が降臨される際に高千穂の峯に導かれました。また、御斎の大田命が皇女・倭姫命をお迎えし、五十鈴の川上の地を献上し、神宮が創建されました。

伊藤小坡美術館



伊藤小坡の作品を蒐集展示しています。伊藤小坡は明治10年、猿田彦神社宮司・宇治土公貴幹の長女として生まれ、明治・大正・昭和を通して、京都画壇の中心として活躍しました。歴史画、美人画に傑出しています。



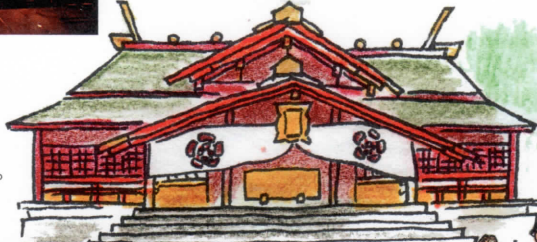
御神田

毎年5月5日には豊作を祈って早苗を植えるお祭り「御田祭」が行われます。(三重県無形文化財指定) 桃山時代の民俗衣装をつけた植方が難方の田楽にあわせて早苗を植える様子は優雅な絵巻のよう。豊作豊漁を占う団扇角力神事や拝殿前の豊年踊りも見ものです。伊勢の初夏の風物詩です。



御本殿

二重破風の妻入造り(=通称:さだひこ造り)。厳かな空気が全身を包み込んでくれます。祝詞殿は優雅な平安時代をしのぶ寝殿造り。神紋は五瓜梅鉢。



神前結婚式

みちひらきの御神徳を仰ぎ、永遠のちぎりを結び結婚式が挙げられます。

お札授与所



たから石

宝船のような舟形石に富を象徴する白蛇がのった目出度い石です。

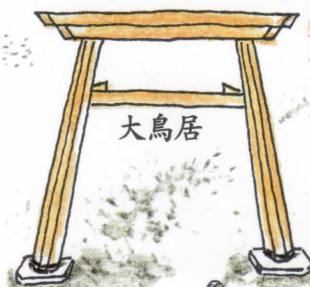


方位石=古殿地

拝殿正面に昔の神殿跡を印し、方角を刻んだ八角の石柱があります。みちひらきのお力が頂けると人気です。

絵馬

描かれるのは「みちびきの舞」で明治天皇の皇女・北白川房子様御参拝の時お詠み頂いたお歌に、作曲、振付をした当社独自の舞です。願い事を良い方向にみちびいてください。 「さだひこの 御名いと高し 天くんだり 神代の昔 しめびまつれば」



大鳥居



御神輿

昭和初期の御神輿は百貫神輿と呼ばれるどっしりとした造り。11月23日に「みちひらき大神輿」として宇治の町を練り歩きます。

本居宣長歌碑

「神世より神の御末とつたへ来て 名くはし宇治乃土公わか勢」

参拝休憩所



車輛修祓所

交通安全を祈願します。



青少年館



さるめさん祭



さざれ石



年とともに成長し岩になるとされている縁起のよい石です。

佐瑠女神社



御祭神：天宇受売命



いたるところに八角形！

八角は方位を意味し、方位除の御神徳を仰ぐものです。本殿の堅魚木・欄干をはじめ、佐瑠女神社本殿、大鳥居、手水舎の柱など、すべて八角。境内にある八角を探してみましょう。

天照大神が天の岩窟に籠もられた際、前で神楽をされ、大御神が再び現れて平和な世となりました。また天孫降臨の際、御一行を待ち迎えた猿田彦大神と、最初に対面された神様です。御神楽、神楽、芸能、魂鎮めの祖神として仰がれ、また縁むすびの神様として信仰を集めています。本殿は色鮮やかな八角形で、神紋は舞鶴。



周辺地図

○おかげ横丁から徒歩6分  
○内宮宇治橋前から徒歩12分

猿田彦神社 本社

〒516-0026 三重県伊勢市宇治浦田2-1-10 TEL 0596-22-2554 <http://www.sarutahikojinja.or.jp/>

公式SNS

